

◆ 椎茸生産振興事業補助金について

**問** 近隣市町との比較について

**答** 1コマ当たりの価格は約2.7円であり、当市では0.6円を補助しており、約22パーセントの補助率である。内子町は約15パーセント、伊予市は約20パーセントであり、西予市では規定で30パーセントとなっているものの、予算の関係で実績は10パーセント程度と聞いている。当市は比較的高い補助率で実施している状況であり、クヌギの伐採や、乾燥機に係る補助制度を併せて活用し、今後も支援を行う計画である。

◆ 公共下水道事業について

**問** 繰入基準について

**答** 総務省の基準が定められており、この基準に基づいて一般会計から下水道事業会計に繰り入れを行っている。さらに当市では、多額の整備費用を投資しながら、事業の普及促進を行う必要がある、その費用を利用者の負担で全て賄うことは困難なため、基準外の繰り入れを行っている。

**意見** 今後の人口減少や財政状況を注視し、適切な時期に整備計画の見直しや合併浄化槽の検討も必要となってくると思われる。

議会日誌

《12月》

22日・一部事務組合議定会  
例会（3議会）

《1月》

20日・産業建設委員会管内  
視察

22日・国道197号地域高規格道路（大洲・八幡浜自動車道）シン

ボジウム（八幡浜市）



河辺川

26日・議会改革調査特別委員会

《2月》  
1日・議会運営委員会  
”・第1回臨時会

3日・南予市議会議長会定期総会

9日・全国市議会議長会評議員会（東京都）

”・議会改革調査特別委員会

13～15日・山下・押田・村上・福積・山本・上田議員  
個人行政視察（玄海町、唐津市）

16～18日・田中・岡・岩田・梅木（良）議員個人行

20日・全国高速自動車道市議会議長会定期総会（東京都）

28日・議会運営委員会

”・議会改革調査特別委員会

《3月》  
6～22日・第2回定例会



編集後記

カメラを手に春の野山を歩いていると、荒んだ気持ちも和んでくる。自然治癒力といおうか、川のせせらぎがあれば一層効く。うまくいかないことがあると、つい「自分はいないな」と思ってしまうが、慰めのフレーズは数多くある。―あなたがこの世に生まれてきた奇跡的な確率は、とても数字では表せない。それだけで幸運だ！。

しかし、「もう自分の運を使い果たした」と悲観的に捉えたと気持ちはブルーになるし、逆に開き直り過ぎて也大迷惑。相手にピットリの言葉を探すのは難しいが、ともあれ何も考えず、しばし新緑に包まれてはいかがかと…。



しゃくなげ谷（肱川）